

## 整形外科 研修登録医プログラム

プログラム名：腰部脊柱管狭窄症の診断と治療

目 標：

- 1) 腰部脊柱管狭窄症の診断法を修得する
- 2) 腰部脊柱管狭窄症の最新の知見を修得する
- 3) 腰部脊柱管狭窄症の治療方針を修得する
- 4) 腰部脊柱管狭窄症の手術の実際を知る
- 5) 腰部脊柱管狭窄症の術前・術後のケアの実際を知る

方 略：

- 1) 期間・研修開始時期：3ヶ月（12日間）・任意に設定できる
- 2) 指 導 医：大鳥 精司（教授、整形外科）
- 3) 募集定員：同時期に1名
- 4) 研修内容：
  - ① 整形外科腰痛専門外来にて腰部脊柱管狭窄症の診断、保存治療、治療方針の決定に参加する
  - ② 指導医による腰部脊柱管狭窄症の病態、診断、治療に関する講義を受ける
  - ③ 腰部脊柱管狭窄症に関する文献検索を行い発表する
  - ④ 術前検査、術前準備に参加する
  - ⑤ 腰部脊柱管狭窄症の手術を見学する
  - ⑥ 術後の処置、リハビリテーションの指導に参加する

5) スケジュール

NO	日時	研 修 項 目	指 導 医	場 所
1		オリエンテーション、施設見学、 スタッフ紹介など		カンファレンスルーム、 外来、病棟
2		外来・病棟参加、講義、 フィードバック		カンファレンスルーム、 外来、病棟
3		外来・病棟参加、講義、 フィードバック		カンファレンスルーム、 外来、病棟
4		外来・病棟参加、 フィードバック		カンファレンスルーム、 外来、病棟
5		外来・病棟参加、 フィードバック		カンファレンスルーム、 外来、病棟
6		外来・病棟参加、 フィードバック		カンファレンスルーム、 外来、病棟
7		外来・病棟参加、手術見学、 フィードバック		カンファレンスルーム、 病棟、手術室
8		外来・病棟参加、手術見学、 フィードバック		カンファレンスルーム、 外来、病棟
9		外来・病棟参加、手術見学、 フィードバック		カンファレンスルーム、 外来、病棟

10		外来・病棟参加、手術見学、 フィードバック		カンファレンスルーム、 外来、病棟
11		外来・病棟参加、手術見学、 フィードバック		カンファレンスルーム、 外来、病棟
12		修了認定		カンファレンスルーム

**評 価：**

- 1) 症例報告、口頭試問
- 2) 実地試験

**修了認定：**

評価基準を満たしたものに修了証書を授与する